



IMCE

九州大学 先導物質化学研究所セミナー

平成28年7月28日(木) 15:00~16:30
伊都・先導研CE-41棟 1F 第一セミナー室

柔らかいナノ空間とプログラム構築した 複合 π 電子系の分子組織化学

田中 健太郎 教授

名古屋大学大学院 理学研究科
物質理学専攻



合成化学は、今日に至るまで、個々の分子をいかに創るかを追い求め、さらにそれらの分子の電子構造に基づく物性や反応性を体系化してきた。一方、生体分子システムに目を転じると、多種・多数の分子が、組織化により個々の分子ではなしえない高い機能を発現している。分子が組織化することにより、それぞれの分子機能の加算的な組み合わせではなく、非線形的、創発的な電子系を生み出すことができることを表している。よって、これからの合成化学は、分子組織を巧みに操ることで、分子間の無限の組み合わせを制御し、分子組織機能を創出することで大きな展開を見ると期待できる。本講演では、柔らかいナノ空間およびプログラム構築した複合 π 電子系の分子組織化学について、我々の最近の研究を紹介する。

問い合わせ先：九州大学先導物質化学研究所（伊都）
龍崎 奏 092-802-6231
ryuzaki@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp